

「校外交通安全指導」の感想（９月３０日・１０月１日）

市立伊丹高PTA

1. A地点（西門の北・ミヤタ自転車店前）

８時１０分以降、自転車の通行量がとても多くなります。東から来て左折する（南に曲がる）ときに減速しない自転車がが多く危なかったです。「自転車レーンを通ってください」と声をかけると素直に聞いてくれました。

地点の北と「ゲオ伊丹店」前の道との交差点が、自転車のスピードが速く危ないと思いました。一つ南側の交差点は（信号を避けるために）西から斜めに合流してくるので危険だと思います。

2. B地点（西門より南下・バス通りとの交差点）

車両通行禁止時間帯なので、特に危ないということはありませんでした。ただ、鈴原小が近く小学生も多いので、もう少しスピードを落としてほしいです。あと交差点での信号待ちのときに自転車が広がってしまうことが多いように思いました。

鈴原小の先生方も立っていただいているので、安心感がありました。

3. C地点（梅ノ木６丁目交差点）

新伊丹駅方面から来る自転車が交差点に差し掛かったときは、（車用の）信号を確認のうえ（歩道に入らずに）渡りきれればいいのですが、歩道に入り歩行者信号を確認する自転車が多かったです。今一度、徹底する必要があるようです。

4. D地点（行基町交差点）

高校生は（思っていたよりも？）自転車マナーは悪くありませんでした。かえって、一般の方々のマナーの悪さが目につき、危ないなと思いました。駅に向かう自転車・南下する自転車・北上する自転車も多くスピードもあり、信号があってもヒヤリとする事もありました。

5. ≪追加地点・大鹿交差点≫

国道と県道が交錯し交通量が格段に多いのに、歩道幅が狭く、そのため歩行者や他の自転車を避けながらの登校は、見ていてとても危ないと思いました。この時間帯は登校・通勤が集中するので、このときだけでも警察に、パトロール等の交通指導をしていただくことはできないのでしょうか？

6. その他

「大鹿交差点」から「一ツ橋交差点」の間の自転車（南行き）は

・車道の端を左側通行 ・左側の歩道を走行 ・右側の歩道を走行

この３パターンがあり、（下り坂でスピードが出やすいので）自動車からも歩行者からも危険を感じるのでは、と思います。

7. 最後に

今後、校内での交通安全講習の徹底や、近隣住民を交えての講習会など、自転車通学のみならず、地域の安全のためにできることから模索していく必要があるのではないのでしょうか。